



—誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して—

第42号

# 加須市社協だより

発行  
 社会福祉法人  
**加須市**  
**社会福祉協議会**  
 加須市三俣一丁目10番地4  
 TEL 0480-62-6451  
 FAX 0480-62-6546  
<http://www2.kazosyakyo.jp/>



ホームページも見てね! [がぞしゃきょう](#) 🔍検索

## こどもフェスタを開催しました

お子様のすこやかな成長と子育てに励むお父さん、お母さんを応援しようと、加須市社会福祉協議会は、11月22日(日)アスタホール(加須市旗井)で親子ふれあい事業「こどもフェスタ」を開催しました。コロナ禍での開催ではありませんでしたが、登録ボランティアや市内業者の皆様の多大なるご協力を得て、感染予防対策に万全をつくり開催できましたことに、御礼申し上げます。



▲手遊び・読み聞かせ



▲クローバーカードづくり



▲皿回し体験



▲市内業者によるテイクアウト商品販売



▲バルーンアート



▲加須市内子育て応援パントリーによるお楽しみくじ

### 【主な内容】

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 加須市社会福祉協議会会費報告             | 2 |
| 秋の事業報告                     | 3 |
| インターンシップ活動報告、実習生受入報告       | 4 |
| 金婚夫婦へのインタビュー               | 5 |
| 福祉教育事業                     | 6 |
| お知らせコーナー                   | 7 |
| 会長だより、埼玉県社会福祉大会表彰者報告、寄附金報告 | 8 |



加須市社協だよりは、共同募金配分金を活用して発行しています。

## 令和2年度社会福祉協議会会費の報告

今年もご家庭や企業・篤志家の皆さまよりご協力いただき、ありがとうございました。  
皆さまよりいただいた浄財につきましては、本会の社会福祉事業に充てさせていただきます。

(令和2年9月30日現在)

| 一般会員<br>500円 | 賛助会員<br>1,000円 | 協力会員<br>3,000円 | 団体会員<br>5,000円 | 特別会員<br>10,000円 |
|--------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 15,337,621円  | 123,000円       | 219,000円       | 310,000円       | 540,000円        |

※500円未満の寄附金も上記に含まれています。

**総額 16,529,621円**

5,000円以上ご協力いただいた方で、掲載のご承諾をいただいた方々を紹介させていただきます。

(順不同・敬称略)

### 加須地域

《特別会員》 ○(医)福島小児科医院 ○(医)社団弘人会中田病院 ○(医)柿崎耳鼻咽喉科医院 ○(株)埼玉りそな銀行加須支店 ○(医)成慶会本町福島クリニック ○(医)藍生会不動ヶ丘病院 ○小林京染店 ○龍蔵寺 ○(医)加藤こどもクリニック ○塩崎歯科 ○(株)いずみ寿司 ○(社福)愛の泉 ○(社福)愛の泉愛泉寮 ○(社福)愛の泉愛泉乳児園 ○こぐれ建設(株) ○松勘工業(株) ○(有)木杉 ○大黒屋典礼(有) ○(医)十善病院 ○(社福)愛の泉愛泉苑 ○(社福)愛の泉あいせんハイム ○(社福)さきたま会みずほの里 ○(株)アプロニアパレル ○(株)オートセンター田沼 ○(社福)潤青会利根いこの里 ○丸栄食品(有) ○加須ふれあいクリニック ○関根幸子 ○藤倉濟 ○坪井良雄 ○難波雅子 ○松永喜芳 ○田村弘幸 ○熊倉敏雄 ○田島重次 ○松村二郎 ○新井榮二 ○池田雅彦 ○野本政子

《団体会員》 ○(社福)戸不の会不動岡保育園 ○(社福)愛の泉愛泉幼児園 ○(社福)戸不の会戸川保育園 ○(株)シープランツ ○(株)むさしの村 ○中田屋(株)加須工場 ○ヤマケイプレコン(株) ○(株)須賀 ○(医)松村医院 ○長昌院 ○サイレキ建設工業(株) ○松敬産業(株) ○松村歯科医院 ○横川興業 ○坂本豊 ○町田由男 ○荒木豊 ○中村悟 ○篠崎功二 ○新井照男 ○吉澤まゆ子 ○池田一夫 ○佐藤定男 ○梅澤清真 ○野中重男 ○石川登美雄 ○野中定男 ○立川圭子 ○野中美恵子 ○篠崎久雄 ○浅原寂掌 ○中村秀夫 ○大塚みえ子 ○竹内功

### 騎西地域

《特別会員》 ○(株)埼玉りそな銀行騎西支店 ○(株)ジャパンビラレッジイーストさいたま北支店 ○斉藤糧穀(株) ○(株)蓮沼塗装工業所 ○正三郎 ○石田プレス工業(株) ○(株)太陽 ○(株)デリカナカムラ ○村田電気工業(株) ○(株)タケウチ ○(株)野本鉄工建設 ○(有)富士会館 ○坂本保次 ○関口富男 ○北条悦子

《団体会員》 ○(株)釜屋 ○ほくさい農業協同組合騎西中央支店 ○埼玉懸信用金庫騎西支店 ○(有)田島住宅設備 ○(株)新井材木店 ○石井自動車運輸(有) ○(有)うなぎ荒川 ○(株)日研コンサル埼玉支店 ○(有)ヘアサロンウチダ ○(有)関口美化工業 ○(有)田口工業 ○石橋造園 ○(有)濱島建設 ○(有)内藤石油 ○浜野被服(株) ○松井産業(有) ○青木被服(株) ○(有)ラビスト ○(株)三正技工 ○(株)高輪製作所 ○(有)若山運送加須クリーン ○埼玉農工幾料販売(株) ○太平洋陸送(株) ○大安建設(株) ○フクダエンジニアリング(株) ○(株)ロンピック埼玉工場 ○(有)乗附美建 ○(株)騎西運輸倉庫 ○(有)フクシ藤の里グループ ○富士パン粉工業(株) ○むさしの製菓(株) ○(株)かねか苑葬祭天空ホール騎西 ○キサーフズ工業(株) ○フリージアマクロス(株) ○福岡パッキング(株) ○(株)日本香堂埼玉工場 ○(株)つかさグリーン建設 ○埼玉興業(株) 騎西グリーンゴルフ ○斉藤自動車(有) ○(医)愛應会騎西病院 ○ウォータースタンド(株) ○(有)細田住宅設備 ○ブリヂストンサイクル(株)騎西工場 ○矢作コンクリート工業(株)

### 北川辺地域

《特別会員》 ○(有)山岸自動車整備工場 ○(有)近藤自動車整備工場 ○印出自動車(有) ○鳥海建工(株) ○ほくさい農業協同組合北川辺支店 ○(株)コタキ ○小池(株) ○おぐらライス ○(株)おおや農園 ○(株)はぎはら農園 ○(株)サンケー技工 ○根岸武 ○倉上皖教 ○藤井孝 ○赤荻浩

《団体会員》 ○(有)永田ダクト工業 ○(有)福地自動車 ○御菓子司せきね

### 大利根地域

大利根地域では、篤志家の皆様に赤い羽根共同募金（個人大口・法人）でご協力いただいております。

※令和2年度の赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金（個人大口・法人）を納めていただいた方につきましては、市内全地域取りまとめの上、次号に掲載させていただきますのでご了承ください。

# 秋の事業報告

※感染症対策を行った上で、事業を実施しました。

## 敬老会



新型コロナウイルスの影響により、市内全域で式典の開催は中止となりました。

対象者の皆様へ、お祝いの気持ちを届けたいため各支部を中心に祝い品等を訪問や郵送により贈呈しました。また、金婚のお祝いを迎えられるご夫婦へ記念品として置時計を贈呈しました。

(金婚夫婦へのインタビューは5頁に掲載しています。)

## 傾聴ボランティア養成講座



「聴いてもらいたい」という気持ちに寄り添い、心を癒す手助けをするボランティアの養成講座を11月9日(月)と16日(月)に、NPO法人埼玉カウンセリングセンターの高倉恵子氏を講師としてお招きし開催しました。講座では聞き手役、話し手役に分かれてロールプレイングを行いました。受講者は傾聴を体験し、人とつながることの大切さを学びました。

## 障がい者交流事業 朗読会&交流会

朗読会とレクリエーションを通じて障がいのある方と交流を図ることを目的とした催しを11月11日(水)に、パストラルかぞにて開催しました。第一部では加須市在住の元俳優・石井敏郎氏を朗読者としてお迎えし、「三つの願い」、「モチモチの木」の二作品を鑑賞しました。

第二部では二つのグループに分かれて雑学クイズを行い、最後に朗読会の感想を一人ずつ発表してもらいました。雑学クイズでは、問題に対して活発に意見を交換し合い大変盛り上がり、感想発表では参加者各々が自由に朗読会への感想を述べ合いました。



## 障がい児者つどい事業



11月23日(祝・月)、障害のある方とその家族を対象に、外出を通して交流をはかることを目的とした「つどい事業」を開催しました。加須市の遊園地「むさしの村」で、メリーゴーランドやキャラクターショーなどのアトラクションを満喫し、昼食のバーベキューでは、自ら調理することで、参加者同士の交流を深めました。

## ひとり親子つどい事業



11月28日(土)、ひとり親家庭を対象に親子間の交流をはかり、絆を深めることを目的とした事業を開催しました。今年は加須市の遊園地「むさしの村」を訪れ、鉄道や観覧車といったアトラクションを楽しみました。また、動物エリアではミニニフタやポニーなどの普段接する機会のない動物たちとのふれあいを満喫し、一日を通して親子水入らずの時間を過ごしました。

# 平成国際大学 インターンシップ 活動報告



本会では、平成国際大学より4名のインターンシップ生を受け入れ、そのうち2名の学生(石坂彩夏さん、八木彩穂さん)が、「社協だより第42号」の編集作業に携わりました。二人にその様子を語ってもらいました。

## 11月16日 《広報担当者会議①》

インターンシップ初日は、社協だよりの編集会議に参加しました。

文の構成やニュアンス、細かなところまで目を通しより良い紙面になるよう修正を加える作業には、多くの知識と広い視野が必要であると実感しました。

## 11月17日 《金婚夫婦インタビュー》

二日目は、稲橋勝巳さん、トヨ子さんご夫婦にインタビューさせていただきました。

家族想いで仲もよく、とても素敵なお夫婦で、話を聞いている私たちの心も温まりました。

大変なご時世の中、快くインタビューに応じてくださり、本当にありがとうございました。

## 11月24日 《広報担当者会議②》

最終日は、私たちが作成した金婚夫婦インタビューの記事を社協の広報担当者がチェックしました。私たちには無い視点で意見をくださり、とても勉強になりました。私たちも今回の経験を活かして、知識や企画力を身につけていきたいと思いました。

# 実習生を受け入れました!



就職に必要なマナーや技能を学び、社会参加への意欲を養うため、宮代特別支援学校高等部の一年生が、10月27日から29日まで、北川辺支所で実習を行いました。初日は慣れない環境で緊張が見られましたが、電話対応やパソコン入力など事務仕事を一通り経験する中で、

最終日には、北川辺支所の一員として、落ち着いて仕事ができるようになりました。

上記写真は、事務所の消耗品の在庫の確認をし、パソコンにて在庫管理表を作成している様子です。



社会福祉士の資格取得をめざす佐野日本大学短期大学の学生が、8月17日から9月15日まで、加須本所で実習を行いました。コロナ禍で、地域福祉活動が制限される中、本会で実施する福祉教育講座や相談援助事業等について、自身で事前に設定したテーマに基づいて学びを深め、最終日には総まとめとなる実習体験発表を行いました。

上記写真は、ボランティアに参加するきっかけ作りとして実施している、「夏のボランティア体験プログラム」の一つ「点字体験してみよう!」にボランティア体験者とともに取り組んでいる様子です。

# 金婚夫婦インタビュー

— 連れ添って半世紀 —



本会では、金婚（結婚50年）を迎えられたご夫婦をお祝いし、記念品を贈呈しました。  
今回は、その中から水深地区（加須地域）にお住いの稲橋勝己様（73歳）トヨ子様（74歳）ご夫婦に、結婚されてから今までを振り返っていただきました。（インタビューと構成は編集部）

## □お二人の出会い・きっかけ

**勝 己** 妻と初めて出会ったのは高校生の時でした。お互い杉戸農業高校に通っていましたが、学年は妻の方が一つ上だったため、当時は顔を知っている程度で、直接話したことはありませんでした。高校卒業後に両親の知人を通して出会いました。

**トヨ子** 結婚については、私たち自身よりも、義父母や周囲が積極的に話を進めてくれたように思います。そのため、再会後に自然な形で交際が始まりました。

## □交際から結婚まで

**勝 己・トヨ子** 交際から1年を経て結婚しました。お互いの両親が、結婚にとっても前向きであったため、とんとん拍子で結婚に至りました。

## □好きな手料理について

**勝 己** 手料理はとにかくなを食べても美味しいです。そのため、これと決めることはできませんが、今の時期は「里芋の煮込み」が最

高においしいです。また、どんな時でも、ものすごく手際良く、家にあるもので食事を準備してくれるのでありがたいです。

## □結婚後の生活や気付いたことは

**勝 己** なにより私と妻の価値観がいろいろな面で一緒だなと感じました。代々稲橋家で行っている行事などを最初から戸惑うことなくなしたり、私の友人に自然に接したり気配りができるのもそのためだと思います。

**トヨ子** 当時の主人は、仕事や趣味で家を留守にしがちだったと思います。そのため、義父母や兄弟と一緒に過ごすことが多かったです。ただ、稲橋家の一員として、当時小さかった妹たちと過ごしていたのでさびしくはありませんでした。

## □50年間を通してつらかったこと

**トヨ子** がんを患っていた長女が37歳で亡くなったことです。

学生時代は剣道をやっていた、とにかく我慢強い子でした。闘病中も愚痴一つ言わずに生活していました。一時はがんが小さくなり家に帰宅することもありましたが、その後がんが再発してしまいました。「やりたいことがいっぱいあったのに」という娘の言葉を聞いた時はつらかったです。親よりも子どもの方が先に亡くなってしまうのは何よりもつらいことです。

**勝 己** 長女も、妻に似て調理がとても得意でした。がんの治療の副作用が味覚に出てしまっても、毎日手料理を作ってくれました。

## □50年間を通して嬉しかったこと

**勝 己** 結婚をしてから、仕事でも私生活でもずっと一緒にいるので、何も言わなくてもお互いのことを分かり合える夫婦になれたことで

す。また、長男が水深で子育てをしたいと言って戻ってきてくれた時は、驚くと同時にとてもうれしく思いました。そして、何気ない日常の中で絵や感謝の言葉を書いた手紙などを贈ってくれるとても優しい孫が宝物です。

**トヨ子** 大家族に囲まれて子育てが出来たことで、「親の姿を見て子どもは成長する」を実際に行えました。そのため、親戚や近所との付き合いなどを私が、あれこれ言わずとも自然に行ってくれることが親として本当にうれいです。孫たちが立派に成長してくれる姿を見られることも最高に幸せです。

## □金婚を迎えられての率直な感想

**勝 己** 改めて振り返ると、50年はあっという間でした。自然とやってほしいと思うことを分かってくれるので本当に助かっています。ここまで来られたのは、妻が隣にいてくれたおかげだと思います。

**トヨ子** 全然環境の違う稲橋家に嫁いできたので、積極的に自分からアプローチして家族と通じ合えるように過ごしてきました。50年間いろいろなことがありましたが、あつという間だったように感じます。

## □インタビューまとめ

インタビューの中で、息子さん夫婦やお孫さんに囲まれて、仲睦まじく生活されている様子がうかがえました。夫婦円満の秘訣は、お互いに「感謝する気持ち」を持ち続けることが大切という言葉に、結婚生活の中で二人が育まれた信頼や絆の深さを感じました。

貴重なお話、ありがとうございました。今後とも末永くお幸せにお過ごし下さい。

# 市内小中学校で福祉教育講座を実施しています!

加須市社会福祉協議会では、市内の小・中学校において福祉教育講座を推進しています。講座には、社協職員が行う「車いす体験」や「高齢者疑似体験」、登録ボランティアの点字会おおとねの皆さんによる「点字体験」等があります。また、外部講師による「車いすバスケットボール」「ブラインドサッカー」「盲導犬」等の体験授業も実施しています。

この事業は、受講した子どもたちが福祉への理解を深めるとともに、思いやりの心を育みながら、助け合って成長していくことを目的としています。



車いすバスケットボールの講師はNPO法人インフィニティの皆さんです。「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」という講師のメッセージは、生徒の皆さんの心にも深く刻まれたようです。

ブラインドサッカーの講師は、2007年から現在まで日本代表選手として活躍している加藤健人さんです。

「始めなければ始まらない」というメッセージと共に、目標を持つことと、一歩踏み出すことの大切さをお話しいただきました。



盲導犬の講師は、社団法人東日本盲導犬協会の職員の方と盲導犬PR犬です。

視覚障がいの話や盲導犬についての講話の後に、10名の子どもたちが盲導犬と一緒に歩く歩行体験を実施しました。

授業を通して、普段接することの少ない盲導犬のやさしさや賢さ、育成する大変さを学びました。

株式会社ミクニライフ&オート様にご協力いただき福祉車両体験を実施しました。車両の上にあるボックスから車いすが下りてきたり、ハンドルにあるアクセルで車が動きだすと参加した生徒たちから、驚きの声が上がりました。



# 第11回 加須市社会福祉推進大会

日時 令和3年2月20日(土) 12:30 受付開始  
13:30 会場  
16:00 閉会

会場 パストラルかぞ 大ホール  
内容 ・第1部 表彰・大会宣言  
・第2部 シンポジウム



## テーマ「地域がリードする福祉のまちづくり」

・ホワイエにて福祉団体等のPRブースを設置

※今年度は新型コロナウイルス感染症対策として参加者を制限して実施します。

### 登録ヘルパー募集

利用者のご自宅に訪問し、「身体介護」や「生活援助」を行うお仕事です。

週1日からの勤務も相談可能ですので、お気軽に加須市社会福祉協議会ヘルパーステーションまでご相談ください。

- 勤務地 加須市全域
- 時給 1,272円+ (移動費：1件につき318円)
- 勤務時間 要相談 (短時間での勤務も可能です)
- 必要資格 ①ホームヘルパー2級以上または介護職員初任者研修修了者  
②普通自動車運転免許
- 年齢 65歳の方まで
- 必要書類 ①資格証明書の写し  
②履歴書(様式不問)
- 問合せ 加須市社会福祉協議会ヘルパーステーション  
☎0480-62-6451



### 「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」が始まりました。

社会福祉協議会は、今年度合併11年目を迎え、地域間で対象者や実施方法が異なっていた事業の整理統合に取り組んでいます。これまで実施していた見守り事業と配食事業を統合し、新たに「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」を開始しました。

新事業では、見守りが必要な高齢者や高齢者世帯を定期的に訪問し、乳酸飲料をお配りしながら見守ることで、安否確認や孤独感の解消をはかります。

- 対象者 ①加須市在住の見守りが必要な方  
②65歳以上のひとり暮らし高齢者  
又は全員が65歳以上の高齢者世帯  
③社会福祉協議会の見守り必要度基準に該当する方  
※①②③すべてに該当する方が対象になります。
- 内容 業者による週1回の乳酸飲料の配達による見守り
- 問合せ 8頁掲載 社協連絡先一覧を参照下さい。



※騎西、北川辺地域は、令和2年10月よりサービスを実施しています。加須、大利根地域は、令和3年1月よりサービスが開始されます。

## 会長だより



会長 大橋 良一

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた新春を迎えましたが、依然として収束しない新型コロナウイルスに、不安な気持ちを抱いている皆様が多いのではないのでしょうか。

昨年は、新型コロナウイルスの脅威に直撃された一年でした。感染防止のため、本会は敬老会やサロン事業など、多くの参加者が一堂に会する事業を延期や中止いたしました。これは、地域福祉を推進する私たちにとつて大きな試練となりました。

一方で、この状況が長期に及ぶことを見据えて、感染防止と業務の両立：新しい日常：を模索する取り組みもはじめました。

そのひとつが、昨年十一月にアスタホールで開催した「こどもフェスタ」です。小学校低学年までの子どもとその家族が楽しく交流し、毎年好評をいただいている事業ですが、今回は、参加者や時間を制限し、会場レイアウトを工夫して密集を避けるなど、感染予防に配慮しながら実施しました。この取り組みが、今後実施する事業の新たなモデルになると考えます。

また、インターネットを活用したウェブ会議の導入では、複数の事務所で音声や映像、資料を共有することができ、感染リスクを減らしながら、事務の効率化を図ることで、「働き方の新しいスタイル」をめざします。

今年も昨年に引き続き、ウィズコロナ時代の「新しい日常」に対応する取り組みにチャレンジしてまいりますので、皆様の一層のご協力、ご支援をよろしくお願いたします。

## 埼玉県社会福祉大会で表彰されました

令和2年11月11日（水）に埼玉会館大ホールにおいて「令和2年度埼玉県社会福祉大会」が開催されました。本会から埼玉県共同募金会会長表彰として2名の方が表彰されました。誠にありがとうございます。  
※本会から推薦させていただいた方のみ掲載いたしました。

### 【奉仕者表彰】

穂山 満  
田口 義夫 (敬省略)

## ご厚意ありがとうございました

社協一般寄附  
(令和2年9月1日～令和2年11月30日)

| 氏名・団体名(順不同・敬称略)  | 数量及び金額(円)      |
|------------------|----------------|
| 岡田一夫             | 50,000         |
| 加須市商工会大利根支部      | 10,000         |
| 加須市園芸用廃プラ収集対策協議会 | 37,875         |
| 丸山友章             | 2,000<br>マスク5枚 |
| 利島中学校昭和29年度卒業同志会 | 12,551         |
| つくしの会            | 94,328         |
| 渡邊清康             | 163,343        |

| 氏名・団体名(順不同・敬称略)      | 数量及び金額(円) |
|----------------------|-----------|
| しずくの会                | 31,083    |
| (有)ヤマト物流             | 100,000   |
| 両毛ヤクルト販売(株)          | 10,000    |
| 市民農園ひとり一品品評会         | 3,700     |
| 山田勝紀                 | ハガキ224枚   |
| (株)日立物流<br>(株)日立物流関東 | 車いす6台     |
| 匿名9名                 | 207,870   |



加須市園芸用廃プラ収集対策協議会様よりご寄附をいただきました。

※2,000円以上のご寄附をいただいた方で、ご承諾をいただいた方々を掲載させていただきました。

## 社協連絡先一覧

各講座、イベントの申し込み、問合せについては、土、日、祝日を除いて、8時30分から17時15分まで、右記のとおり本所、各支所の窓口で受付いたします。ご連絡をお待ちしております。



|       |                                      |                            |
|-------|--------------------------------------|----------------------------|
| 本 所   | TEL 0480-62-6451<br>FAX 0480-62-6546 | 〒347-0009<br>加須市三俣一丁目10番地4 |
| 騎西支所  | TEL 0480-73-2341<br>FAX 0480-73-3516 | 〒347-0104<br>加須市根古屋633番地2  |
| 北川辺支所 | TEL 0280-62-4000<br>FAX 0280-62-4766 | 〒349-1201<br>加須市柳生50番地1    |
| 大利根支所 | TEL 0480-72-5069<br>FAX 0480-72-1716 | 〒349-1133<br>加須市琴寄903番地    |
| あけぼの園 | TEL 0480-63-2010<br>FAX 0480-63-0720 | 〒347-0011<br>加須市北小浜800番地1  |